

北陸新幹線の開業で
北陸本線はどうなる
どうする
Part 5

2015年春の北陸新幹線の開業日は、
北陸本線がJR経営でなくなる日？

JRに
期待される
役割は？

シバボジウム

6月13日(日) 午後2時から
午後4時すぎ

入場無料

CiCビル 3階 学習室1,2,3

JR富山駅前

- 暮らしと産業を支える北陸本線が持続的に運行されることを願い、県民的な討論の場として開催します。
- 国は、北陸新幹線が開業した後、JRに何らかの責任を果たさせる考え方を示しています。そのJRに期待される役割を話し合います。



北陸本線・西入善駅 4月11日撮影

報告and意見交換

5月上旬で
約400通と多く

- 住民がJRに期待する役割は？ 沿線住民アンケート結果
岡本勝規（富山高専教員、公共交通をよくする富山の会・世話人）
- 物流がJRに期待する役割は？ 貨物運転士から見た北陸線
駒見雅夫（JR貨物会社・社員）
- 利用者がJRに期待する役割は？ 利便・快適性などへの提言
酒井久雄（公共交通をよくする富山の会・世話人）
- 地域社会がJRに期待する役割は？ JRの社会的責任と経営
渡辺眞一（公共交通をよくする富山の会・世話人）

主
催

北陸線・ローカル線の存続と公共交通をよくする富山の会

略称 公共交通をよくする富山の会

射水市海老江練合1-2

富山高等専門学校射水キャンパス・岡本研究室内

<TEL、FAX> 0766(86)5294 <メール> thlt@infoseek.jp

ホームページ <http://www5e.biglobe.ne.jp/~thlt/>

連絡先

公共交通をよくする富山の会は、多面的な角度から北陸本線のあり方を問い合わせています。今年2月「将来も維持可能な並行在来線・北陸本線のためにJRの社会的責任と国の役割を求める提言」を発表。県・沿線自治体・関係者などに届けています。
「提言」全文は、ホームページをご覧ください。